

資料 1 : 補足

第6回 菊川市総合計画審議会意見等対応一覧

基本構想 ページ	指摘内容	対応案
10P	人口推移が長期と短期に分かれおり、22年の人口が違う	注釈で国勢調査と住民基本台帳と違う統計を利用していること、その特性について解説する。
11P	年齢別人口の22年の合計人数がどこにも該当しない数値	年齢不詳が含まれていないことについて、注釈をつける。
14P	工業の図が21年からだとピーク後からの比較なので、伸びているようにみえる。	少し前から掲載する。
15P	商業年間販売額が5200億円は単位が違う。520億円ではないか。	
	百万単位で文章はそろえたほうがよい。	520億円に修正する。文章は億円単位にする。
17P	その他の財政状況で、グラフが■と○だけの表示なので、もうすこしわかりやすい凡例に	修正する。
26, 27P	SWOT分析が成長戦略、回避戦略など方向性はあるが、強み、弱み、脅威、機会について書いていない	強み、弱みを記載する。
28, 29P	課題1、2は菊川の特長だが、それ以外は一般的。市民意向調査とSWOT分析を踏まえて、菊川が取り組むべき課題を具体的にあげたほうが良い	意識調査結果をみながら、菊川らしさをいれていく。
28P	お茶は高収益の作物か	お茶等と書きたかったので、お茶をはずした表現。
28P	まちづくりの課題3で若者をここに居つかせる住宅施策があるといい	総合計画の定住促進において、近居推進として3世代に対する補助の仕組みをつくっている。
29P	課題4で、少子高齢化とあるが、それを国なり県なりの制度を頼りにしていいかという自己財源を作る努力をしないとイケない	課題として記載する。
29P	5、6がわかりにくい。もう少し具体的に書けばわかる	5、6の違いがわかるようにする。
29P	最後の3つが抽象的。具体的に現状認識をいれ、菊川には個性が無いという指摘もあるので、最初にそれを認めてもいい	意識調査結果等をみながら、菊川らしさをいれていく。
29P	課題7について、行政の対応をどうするか、市民アンケートからどう対応してほしいのか、箇条書きにしてもらえるとわかりやすい	意識調査結果等をみながら、表現を再考する。
28, 29P	必要です、とか、求められている、と終わっていますが、重要度が伝わらない	「～が必要です。」に統一。
35P	将来構造図について、ゾーンは、浸水ゾーンとかゾーンはこれでいいのか。里山などはどうするか。いまの図はこまかすぎてよくわからない。	駅北検討エリアと書いているが、わかりにくいので表現を検討。民間の乱開発も懸念されるので、課題認識として文章として記載。
35P	地価が安くて通勤しやすく環境がよいところを探したら、菊川の地価が一番安かった。そのような面を強みにしてもいい	課題6でそのような強みを記載する。
35P	市民は駅北がどう開発されるか期待、関心もあるので、さきほどの図だと小さすぎるので、もっと大きくとりあげてほしい	民間の乱開発も懸念されるので、課題認識として文章として記載する。
35P	駅北は駅に近い土地が塩漬けのままでいいのか、と思うので、検討課題にしてほしい	民間の乱開発も懸念されるので、課題認識として文章として記載する。
96P (前回資料42P)	行政経営ではなく行政運営ではないか	行財政推進懇話会での意見を反映させたものに修正する。
全体	静岡市の総合計画はタウン誌のようにデザインして、学生の評判もいいので参考にしたほうがよい。	参考にする。
全体	イラストを入れるなど、別冊とか要約したものとかあると、見やすくなる	イラストなども入れ、概要版も作る予定。
全体	あまり文字が詰まったレイアウトだと読むのにちょっとと思うので、出来上がりもイメージして欲しい	
96P (前回資料42P)	事務局修正	「財政の将来の見込み」の説明文修正。
6～9P	事務局修正	(1) (2) (3) (5) (8) 説明文修正。
全体	事務局修正	誤字脱字等を修正